

「化学基礎」	教科	理科	単位数	単位
	学科、学年、組	環境科学科・情報デザイン科、 5、6組		
使用教科書	「新編 化学基礎」(東京書籍)			
副教材等	「ニューサポート 新編 化学基礎」(東京書籍)			

1 科目のねらい(目標)

学習の到達目標	<p>物質とその変化に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。</p> <p>(3) 物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。</p>
---------	--

2 評価の観点、内容及び評価方法

皆さんの学習状況は、以下の観点についてそれぞれABCで評価し、各観点の割合を基に評定(5段階)で総括します。

評価の規準 A:十分満足できる、B:おおむね満足できる、C:努力を要する

評価の観点及び内容		評価方法
知識・技能	物質とその変化について理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する技能を身に付けている。	小テスト ペーパーテスト 課題
思考・判断・表現	物質とその変化について、見通しをもって実験・観察を行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。	小テスト ペーパーテスト レポート 課題
主体的に学習に取り組む態度	物質とその変化に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	授業プリント 振り返りシート・自己評価 レポート 行動・観察 課題

3 学習計画

学期	学習内容	学習のねらい
1	1編 化学と人間生活 1章 化学とは何か	・化学の特徴に関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。
	2章 物質の成分と構成元素	・化学と物質について、物質の分離・精製、単体と化合物、熱運動と物質の三態のことを理解するとともに、それらの観察・実験などに関する技能を身に付ける。 ・化学と物質について、問題を見いだし見通しをもって実験などを行い、科学的に考察し表現する。
2	2編 物質の構成 1章 原子の構造と元素の周期表	・物質の構成粒子について、原子の構造、電子配置と周期表のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。
	2章 化学結合	・物質と化学結合について、イオンとイオン結合、分子と共有結合、金属と金属結合のことを理解するとともに、それらの観察・実験などに関する技能を身に付ける。
	3編 物質の変化 1章 物質と化学反応式	・物質と化学反応式についての実験などを通して、物質と化学反応式のことを理解するとともに、それらの観察・実験などに関する技能を身に付ける。
	2章 酸と塩基	・化学反応について、観察・実験などを通して探究し、酸・塩基と中和を見出して表現する。
3	3章 酸化還元反応	・酸化と還元に関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。